

評決 (1982)

THE VERDICT

メディア 映画

ジャンル ドラマ

製作国 アメリカ

時間 129分

初公開日 1983/03/26

公開情報 FOX

【解説】

酒びたりの日々を送る弁護士が、ある訴訟をきっかけに再び真実と正義を問いただすようになるまでを描く法廷映画の秀作。主人公ギャルピンは新聞の死亡欄から裁判になりそうな事件を見つけては、葬儀に紛れ込んで依頼を受けようとするまでに落魄れた毎日を送っていた。そこに医療ミスで植物人間にされた患者の弁護の仕事がやってくる。始めは金になりそうと言うだけで引き受けたが、調査を進める内に再び弁護士魂に火が点り、法廷に立ち上がるギャルピンだったが……。真冬のボストンの風景と、落魄れた弁護士の描写をうまく重ね合わせて見せる前半は、悲惨な生活ぶりを見事に表わし、中盤からの証人探しで駆け回る描写や検察側との攻防戦など、「十二人の怒れる男」や「セルピコ」等、社会派サスペンスの巨匠と言われる監督の独壇場と化す。S・ランプリング演じる謎の女の出現もサスペンスに一層の深みを与え、緊迫感あふれる展開はまさに圧巻！ P・ニューマンの迫真の演技も素晴らしく、最終弁論のシーンは彼の名演の中でも屈指のひとつとなっている。なお本作はアカデミー作品、監督、脚色、主演男優（6度目の候補）、助演男優（J・メイソン）の5部門にノミネートされたが、「ガンジー」という強敵の前に無冠となっている。

【クレジット】

| | | |
|-------|---|---|
| 監督 | シドニー・ルメット | Sidney Lumet |
| 製作 | リチャード・D・ザナック デヴィッド・ブラウン | Richard D. Zanuck David Brown |
| 製作総指揮 | バート・ハリス | Burt Harris |
| 原作 | バリー・リード | Barry Reed |
| 脚本 | デヴィッド・マメット | David Mamet |
| 撮影 | アンジェイ・バートコウィアク | Andrzej Bartkowiak |
| 編集 | ピーター・C・フランク | Peter C. Frank |
| 音楽 | ジョニー・マンデル | Johnny Mandel |
| 出演 | ポール・ニューマン シャーロット・ランプリング ジェームズ・メイソン ジャック・ウォーデン ミロ・オーシャ エド・ビンス リンゼイ・クローズ ロクサーヌ・ハート ジュリー・ボヴァッソ ジェームズ・ハンディ | Paul Newman Charlotte Rampling James Mason Jack Warden Milo O'Shea Ed Binns Lindsay Crouse Roxanne Hart Julie Bovasso James Handy フランク・ギャルピン ローラ・フィッシャー エド・コンキャノン ミッキー・モリッシー ホイル判事 プロフィー司教 ケイトリン・コストロ サリー モーリン・ルーニー ディック |

| | | |
|--------------|------------------|-------|
| ウェズリー・アディ | Wesley Addy | トゥーラー |
| ジョー・セネカ | Joe Seneca | トンプスン |
| ルイス・J・スタッドレン | Lewis J. Stadlen | グルーバー |
| ケント・ブロードハースト | Kent Broadhurst | ジョゼフ |
| コリン・スティントン | Colin Stinton | ビリー |
| ブルース・ウィリス | Bruce Willis | |

(クレジットなし)